【会情報】

【会員企業ご訪問：Vol 117】

東新化学株式会社（東大阪支部）

今回は大阪府東大阪市布市町にある東新化学㈱の代表取締役社長　大川　博資様を訪ねました。

本社住所	大阪府東大阪市布市町 1-3-10
電話／FAX	072-982-4581／072-982-4583
資本金	1,600 万円
創業	昭和 39 年 5 月
設置成形機	インジェクションブロー成形機 1 台 横型射出成形機 9 台（20～140 トン） ダイレクトブロー成形機 12 台（50㎜）
メイン商品	ボトル、キャップ、クリーム容器等

大川　博資　代表取締役社長

会社名の由来等

創立は昭和 39 年 5 月で、昨年創立 50 周年を迎えました。会社の名前は先代が独立する際に「東」の地区で「新しく」会社を立ち上げる、という理由で「東新化学」の名称にしました。

社屋は平成 16 年に「クリーンな生産環境の実現と社内コミュニケーションアップがお客様からの安心と信頼につながる」との信念をもとに、ブロー成形工場を本社敷地内に移転・竣工し、その後平成 23 年にインジェクションブローの新工場とクリーンルーム、事務所を新設し現在に至っています。

社屋　外観

エコ原料への取組み

主に石油の代わりにサトウキビを原料とした植物由来ポリエチレンの利用に取り組んでいます。このポリエチレンは、通常のポリエチレンを利用するよりも二酸化炭素の排出量が少ないので地球に優しい原料です。このようなエコ原料を利用することで少しでも地球環境に対する貢献をしたいと考えています。

製造品の一例

自社の強み　その①

当社では商品の設計から金型の作成、そしてボトルからキャップの作成まで一貫して手掛けており、ここまで一貫して請け負うことが出来る会社は大手を除いて少ないと思います。このような幅広い業務を取扱っていることからお客様からのご相談にも幅広くお答えできることが強みです。特に、お客様のご要望にお応えすることが出来ない場合、理由を簡潔、且つ迅速に回答できることがお客様との信頼関係を構築する上で重要なポイントになっていると思います。

自社の強み　その②

品質管理には特に力を入れています。

当社は ISO9001 を取得していますが、基準以上となるようスタッフの意識及び知識向上に力を入れており、講習会があれば、土曜日等でもスタッフを講習会へ出席させたりして、検査時ではなく、「現場で不良品を発見できる」体制を整えるようにしています。特に最近は品質勝負の傾向にありますので、今後はスタッフの更なる意識・知識向上に取り組みたいと思っています。

工場内での検品作業

工場内のクリーンルーム

今後の課題

生産性と品質、そして営業力の向上を目指したいと考えています。

品質の向上については、先ほどお話した通りです。生産性の向上についてですが、当社では夜間の製造業務を行っておりません。その分というわけではありませんが、残業で補完することもあります。残業は、スタッフ自身の自由な時間や様々なことを考える時間、家族との大切な時間等を削って成り立つものですので、生産性の向上によって残業せずにすむ方法を模索していきたいと思っています。営業力の強化については、より一層エンドユーザーのニーズを的確に捉えたものづくりができるように、強化したいと考えています。

工場内の様子

協会への要望点

最近は非常に多くの情報が入り乱れていますので、真偽を含めた情報の収集・検討の必要があると思っています。そこで、協会からの情報であれば真偽確認は不要だと思いますので、最新の情報提供を迅速にお願いしたいと思っています。

※　会社を訪問して　※

今回大川社長のお話をお聞きして、品質が第一と考えておられることが大変よく分かりました。品質を安定させる為には何をすべきかを常に考慮されているだけでなく、土曜日等であってもスタッフ全員が品質に関する講習会へ出席されていることをお聞きし、まさに会社が一丸となって高品質に対する取組んでおられると感じました。

また、エコ原料を利用した製品についても、市場のニーズを捉えながらも、少数で入手できるという、顧客への要望に柔軟に取り組む姿勢に、顧客からの信頼が得られる理由が理解できるような気がしました。

◎ありがとうございました

取材：事務局　平田・山下

※本記事記載の情報については、2015 年 8 月 5 日現在のものとなります。

掲載希望の方は
事務局(06-6214-8300)までご連絡ください。